

氷河湖の湖盆形状の特徴 -ブータンヒマラヤの例-

Characteristics of the basin topography of glacial lake: a case of the Bhutan Himalayas

*小森 次郎¹

*Jiro Komori¹

1. 帝京平成大学

1. Teikyo Heisei University

本発表ではブータンヒマラヤの氷河湖の湖盆の深淺測量の結果を紹介する。この成果は2009年～2012年の「ブータンヒマラヤにおける氷河湖決壊洪水に関する研究（プロジェクト代表：西村浩一 名古屋大学教授）」において実施された現地調査によるものである。

これらの氷河湖は小氷期以降に拡大をつづけた水域で、ほとんどの氷河湖において上流側に最深部をもつ特徴がある。またいくつかの湖には、湖底には沈水したエンドモレーンによる堤状の地形がみとめられる。本発表では、周囲の地形と湖盆地形の関係、および決壊危険性について議論を行う。

キーワード：深淺測量、山岳氷河、モレーン、危険度評価、地球温暖化、氷河湖決壊洪水

Keywords: bathymetric survey, mountain glacier, moraine, hazard assessment, global warming, GLOF